

2013年10月25日

## 国際交流基金 (The Japan Foundation) 平成26 (2014) 年度 公募プログラムについて

この度、国際交流基金 (The Japan Foundation) の平成26 (2014) 年度公募プログラムガイドラインが公表されました。

公募プログラムとは、文化芸術交流、海外における日本語教育、日本研究・知的交流の3分野について、国際交流事業を企画する個人や団体に対して公募により助成金、研究奨学金 (フェローシップ) または研修の機会等を提供する制度です。

申請をご検討の方は、国際交流基金ウェブサイト (下記3) から該当プログラムの申請要領をダウンロードしてよくお読みになり、申請資格があることをご確認の上、申請を希望する旨を当事務所の担当者 (下記5) にご連絡ください。申請手続きについてご案内いたします。

### 記

#### 1. 台湾からの申請が可能なプログラム

分野 プログラム名称	プログラム概要	申請書提出 期限 (必着)	備考
<b>I 文化芸術交流</b>			
1、海外展助成	日本の美術・文化を紹介することを目的として、海外で展覧会を実施する諸外国の美術館・博物館等に対し、経費の一部を助成します。	2013年 12月2日	
2、翻訳出版助成	日本理解・日本研究の促進を目的として、海外において日本語図書の外国語翻訳・出版を行う諸外国の出版社に対し、経費の一部を助成します。	2013年 11月19日	
<b>II 海外における日本語教育</b>			

1、日本語教育指導者養成プログラム（修士課程）	各国の日本語教育界における指導的人材の養成を目的として、現職日本語教師・日本語教授経験者を対象に1年間の修士課程プログラムを実施します。	2013年 12月2日	
2、海外日本語教師上級研修	日本語教師としてより一層高度な専門知識や技能を必要とし、かつ具体的な研究課題を有している日本語教師を対象に2ヶ月間の研修を行います。		
3、海外日本語教師長期研修	日本語教授経験の短い若手外国人日本語教師を対象に、日本語・基礎的な日本語教授法・日本事情について6ヶ月間の研修を行います。		
4、海外日本語教師短期研修	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語・日本語教授法・日本事情について約2ヶ月間の研修を行います。		
5、専門日本語研修（文化・学術専門家）	海外の研究者・大学院生・図書館司書・学芸員等で研究活動上または専門業務上の目的で日本語の習得を望む方を対象に、実用的な日本語能力を身につける研修を行います。2ヶ月間と6ヶ月間の2コースがあります。		
<b>Ⅲ 日本研究・知的交流</b>			
1、日本研究フェローシップ	日本について研究する学者・研究者等に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供します。	2013年 12月2日	61日以上の訪日に限りません。60日以内の訪日研究については、交流協会のフェローシップ・プログラムに申請してください。

2、知的交流会議 助成	日本と諸外国との間の共通課題、相互理解の強化、相互理解の深化に資するテーマについての、国際対話・交流事業的（国際会議等）に対し、経費の一部を助成します。	2013年 12月2日	日台を含むマルチ交流、もしくは日台間の事業でも、地球的課題や地域の重要課題など、日台間に限定されないテーマの場合に限ります。それ以外は、交流協会の後援助成プログラムに申請してください。
----------------	------------------------------------------------------------------------------	----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

## 2. 申請書提出締切

2013年12月2日（月）（一部プログラムを除く）交流協会台北事務所必着

## 3. 申請要領及び申請書

以下のサイトからダウンロードしてください。

### (1) 日本語版

国際交流基金

<http://www.jpof.go.jp/j/index.html>

助成申請について（公募プログラムに初めて申請される方へ）

<http://www.jpof.go.jp/j/program/firststep.html>

助成申請案内（必ずお読みください）

<http://www.jpof.go.jp/j/program/instruction.html>

分野別公募プログラム一覧

<http://www.jpof.go.jp/j/program/list.html>

文化芸術交流

<http://www.jpof.go.jp/j/program/culture.html>

海外における日本語教育

<http://www.jpof.go.jp/j/program/japanese.html>

日本研究・知的交流

<http://www.jpof.go.jp/j/program/intel.html>

### (2) 英語版

The Japan Foundation  
<http://www.jpof.go.jp/e/index.html>

Top Page of Program Guidelines  
<http://www.jpof.go.jp/e/program/index.html>

General Instructions (Be sure to read this first)  
<http://www.jpof.go.jp/e/program/instruction.html>

Applicable Program List  
<http://www.jpof.go.jp/e/program/list.html>

Arts and Cultural Exchange  
<http://www.jpof.go.jp/e/program/culture.html>

Japanese-Language Education Overseas  
<http://www.jpof.go.jp/e/program/japanese.html>

Japanese Studies Overseas and Intellectual Exchange  
<http://www.jpof.go.jp/e/program/intel.html>

#### **4. ご注意**

- (1) プログラム毎に申請資格や条件が異なります。ご希望のプログラムの申請要領をよくお読みください。
- (2) 申請書は、英語もしくは日本語で作成してください。中国語での申請は受け付けていません。
- (3) 本公募プログラムは、台湾のみならず、全世界を対象としています。全世界からの申請を一括審査して採否が決定されます。

#### **5. 台湾における申請窓口**

交流協会台北事務所 文化室 TEL: 02-2713-8000 (代表番号)  
文化芸術交流: 陳 (内線 2412)  
海外における日本語教育: 謝 (内線 2431)  
日本研究・知的交流: 頼 (内線 2413)

以上